

平成28年度 定期作況報告

(9月20日現在)

北海道立総合研究機構
農業研究本部畜産試験場

I 気象概況

8月下旬：平均気温は18.7℃で平年に比べやや高かった。降水量は8月30日に234mmを観測したのをはじめ、降水を記録した8日間で7日間で26.5mm以上の降雨があり平年比1,266%とかなり多かった。日照時間は平年比45%でかなり少なかった。

9月上旬：平均気温は17.4℃、降水量は平年比120%でともに平年並であった。日照時間は平年比58%でかなり少なかった。

9月中旬：平均気温は13.1℃でかなり低かった。降水量は平年比52%でやや少なかった。日照時間は平年比90%で平年並だった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温は平年並、降水量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。

	8月下旬			9月上旬			9月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	18.7	17.7	△1.0	17.4	17.2	0.2	13.1	15.5	△2.4
最高気温 (℃)	21.8	21.9	△0.1	21.0	21.1	△0.1	17.3	20.2	△2.9
最低気温 (℃)	15.1	13.8	1.3	14.8	13.6	1.2	9.3	11.0	△1.7
降水量 (mm)	586.0	46.3	539.7	98.5	82.0	16.5	26.5	51.2	△24.7
降水日数 (日)	8	5.0	3.0	6	4.8	1.2	2	4.3	△2.3
日照時間(時間)	19.4	43.1	△23.7	21.4	37.0	△15.6	38.3	42.5	△4.2

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー（3番草）

作況：やや不良

事由：9月20日現在の草丈は、2年目草地で3cm、3年目草地で12cm低く、両年を平均すると、草丈の平年比は86%であり、本年の草丈は平年に比べてやや低いと判断される。
以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目：

	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草草丈（9月20日）	52	55	△ 3	42	54	△ 12
生育日数（日）	48	47	1	48	47	1

注 1) 平年値は前7カ年のうち、平成23年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5カ年平均値。

2. サイレージ用とうもろこし

作況：不良

事由：本年の収穫期は平年より5日遅い9月21日、収穫時の熟度は黄熟初期であった。茎葉、雌穂、総体の生草収量はいずれも平年値を大幅に下回り、対平年値比は、茎葉83%、雌穂63%、総体76%であり、雌穂と総体は平年値より標準偏差の2倍を超える低収であった。以上のことから、目下の作況は不良である。

調査項目：

	本年	平年	比較
収穫期（月・日）	9.21	9.16	5
収穫時熟度	黄熟初期	黄熟初期～中期	-
茎葉生草収量（kg/10a）	2,972	3,589	△ 618
雌穂生草収量（kg/10a）	1,112	1,776	△ 665
総体生草収量（kg/10a）	4,083	5,365	△ 1,282

注 1) 平年値は前7カ年のうち、平成26年（最豊年）及び平成21年（最凶年）を除いた5カ年平均値。

注 2) 供試品種は「チベリウス」。

注 3) △印は早または減を示す。